

## 会 議 録

### 1 会議名

令和5年度 第7回高田区地域協議会

### 2 議題（公開・非公開の別）

(1) 地域活性化の方向性について（公開）

(2) 令和5年度地域協議会の活動計画について（公開）

### 3 開催日時

令和5年10月16日（月）午後6時30分から午後7時17分まで

### 4 開催場所

福祉交流プラザ 第1会議室

### 5 傍聴人の数

1人

### 6 非公開の理由

—

### 7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・ 委 員：本城文夫（会長）、澁市徹（副会長）、高野恒男（副会長）、  
飯塚よし子、浦壁澄子、小川善司、北川 拓、佐藤三郎、杉本敏宏、  
富田 晃、廣川正文、松倉康雄、宮崎 陽、村田秀夫、茂原正美、  
吉田昌和 （欠席4人）
- ・ 事務局：南部まちづくりセンター 大島所長、滝澤副所長、石黒係長、難波主任

### 8 発言の内容

#### 【石黒係長】

- ・ 栗田委員、小嶋委員、西山委員、松矢委員を除く16人の出席があり、上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・ 同条例第8条第1項の規定により、議長は会長が務めることを報告

#### 【本城会長】

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 会議録の確認：高野副会長、宮崎委員に依頼

次第2「議題等の確認」について、事務局に説明を求める。

【滝澤副所長】

- ・配布資料の確認
- ・次第に基づき、議題の確認

【本城会長】

「議題等の確認」について質疑等を求めるがなし。

－ 次第3 議題（1）地域活性化の方向性について －

【本城会長】

次第3 議題（1）地域活性化の方向性についてに入る。

事務局より説明を求める。

【石黒係長】

地域活性化の方向性案の一本化に向けた全体協議について説明させていただく。

前回の協議会では、グループワーク各班で方向性案を完成させていただいた。今回から12月の協議会において、各班の案を融合し、高田区地域協議会としての一本化に向けて全体で協議していただく。

今回は、まず各班の案をご覧になっての意見や感想をお話しいただきたい。皆さんの意見を踏まえ、次回までに正副会長と事務局で一本化した案を作成し、11月は一本化した案についての協議、12月はその修正案を協議し素案が完成する予定である。完成した素案については、欠席された委員にも文書で意見を照会し、必要に応じて1月に最終調整し、2月に完成を目指したい。

すでにグループワーク各班において議論が尽くされ、各班の案が皆さんの考えのすべてかとは思いますが、他の案をご覧になっての感想やお気づきの点、この表現はよい、この構成要素は外せないといった、率直な意見をいただきたい。

【本城会長】

- ・事務局の説明について、質問のある委員の発言を求めるがなし。

それでは、地域活性化の方向性について、1人ずつ所見をいただきたい。

【高野副会長】

1班、2班が共通した項目がたくさんあると思う。特に構成要素については、福祉防災、歴史文化、高齢者が盛り込まれ非常に似ている。方向性についても、住み続けたいまち、住みやすいまちということで似たような印象を受けた。

3班については、構成要素にたくさんのもので書かれており、この中から幾つかを取り出して方向性として列記されたのかと思う。もう少し大きく括って短くまとめられるのではないか。

**【飯塚委員】**

私は1班だが、各班とも同じ構成要素について考えていて、高田の事を考える上でポイントが同じだなと感じた。各案のよいところを掘り出して、それを地域活性化の方向性につなげたらよい。

**【浦壁委員】**

私は2班だが、構成要素から方向性までいろいろな意見を闘わしたが、1班の案と似ている部分があるので、集約して進めていければよい。

**【小川委員】**

あくまで高田区という冠があるので、具体的に高田区の何を、どのようにするのかということをもっと盛り込まなければならないのではないか。3班の少数意見というのは私の意見だが、他の3案を見ると、どの区にも当てはまるような言葉になっている印象を拭い切れない。やはり、高田区なので、高田区の何をどうしたいのかという意見を盛り込む必要がある。

**【北川委員】**

各班とも言いたいことは共通していると思う。あとはどう表現するかであり、どう取りまとめたらよいか考えなければならない。

**【佐藤委員】**

私も1、2班の案は似ている部分があると思った。3班についても事細かく要素が書かれているが、各班の共通する部分をまとめればよいと思う。方向性についても、わかりやすい文章でまとめたほうがよい。

**【杉本委員】**

私は3班だが、具体的な文言を用いたほうがよいと思い、3班の議論の中でもこの案を推した。抽象的ではなく、少し具体的にしたらほうが実行の段階でやりやすいので

はないのか。誰かがやってくれるという前提であれば抽象的でも別に構わない。

**【富田委員】**

昨年の4月に事務局から配布された資料No.6がある。この資料に地域活性化の方向性の内容として、幅広い分野の中から各区、つまり、高田区の個性や特性を生かすことで地域の活性化につなげるもの、地域の課題解消や現状の状態をさらに良くすることで地域の活性化に繋がるものという記載がある。

私は1班であったが、1班の案には小川委員が言うような具体性はないかもしれないが、高田区の場合、歴史がある、高齢者の防災、家が密集している、高齢者が多い、教育施設が充実している特性がある。いずれにせよ、皆さんが言わんとすることは大体同じだと思う。

ただし、市の第7次総合計画に五つの基本目標があり、その一つ「支え合い、生き生きと暮らせるまち」という目標がどの構成要素に当てはまるか。雁木も、支え合いといえば支え合いではある。また、「次代を担うひとを育むまち」という基本目標についても関連する構成要素が欠けている気もするが、これは一般論になるからあえて掲げなかった。そのような考え方で我々は進めた。高野副会長も言われたように各班とも同じような高田の特性を踏まえていると思った。

**【廣川委員】**

3班では、高田区の特性が生かせるような方向性の構成要素ということで、いくつかキーワードを考えた。1班と2班のものはすっきり短く簡潔に書いてあるが、3班のものは少し長いと思う。各案の間を上手に取るようなものを考えればよい。

**【松倉委員】**

1班であったが、廣川委員が言われるように各案に共通項があるので、良いところ取りしてうまくまとめていただきたい。3班の案に関しては、私のような学のない人間には理解が難しい。もっと違う方向のほうがよいと思った。

**【宮崎委員】**

抽象的な2班の案を軸にまとめたらよいのではないかと。構成要素の一つ一つに細かく意見を出し合って決めていくことが望ましいが、高田は他の地区とは違って、そこまで書くには非常に問題が多く簡潔にまとまりきらない。抽象的なものでよい。

**【村田委員】**

3班だが、多数意見として示されたとおりの提案である。構成要素⑦だが、経済活動の活性化は非常に重要な下支えになってくると感じている。例えば介護の分野で、人材育成、その先の活躍の場の充実を様々な形で後押ししていくことが非常に重要だと思っている。1、2班の構成要素はそのとおりだと思う。ただ、2班の③女性や若者とあるが、女性のほうはかえっていろいろな分野で活躍されている印象がある。

**【茂原委員】**

1班に所属しペーパーにあるとおりである。当然このようにまとまるはずである。市の第7次総合計画が最上位計画なので、基本目標のとおりにならないとおかしいと私は思っている。1班が掲げる五つの構成要素は、第7次総合計画の基本目標の五つを言っていると認識している。

市はこれらを受けてどのように物事を進めるのか、逆にそこを聞きたい。いろいろ出たからよいというものではない。かえって出れば出るほど迷うのではないか。

直江津区の地域活性化の方向性は総合計画の項目とまったく同じである。ただ言葉の後に直江津とつけているだけの話で、なかなか賢いやり方だと感心している。

**【吉田委員】**

各案どれも立派に書いてある。私は2班であったが、1班と2班がよく似ているので、高野副会長が言われたように1、2班の案を基軸に一本化を進めたらわかりやすい文章になるのではないか。

**【澁市副会長】**

私は3班に属して皆さんの意見をまとめた。3班では、ある程度具体的な言葉を入れることを念頭に、これまでの学習会やグループワークで挙げられたいくつかのキーワードを構成要素や方向性に利用したほうがよいと考えた。言葉が多く並んでいるが、全体会議でカットされることを想定したまでである。

事務局に対して一つの質問がある。方向性と構成要素の関係はどういうものなのか。ロジカルフレームワークで言うと、方向性というのは目標、こういうふうにしたい、しますという目標であって、それを達成するために、活動や行動があると思う。例えば、高田区の経済的に躍進させますという場合、構成要素の中に経済活動を進めますという活動がなくてはいけない。市からは方向性と構成要素の二つに分けて示すよう依頼があったが、それらの関係をどのように考えたらよいのか。本城

会長の発言後、事務局から説明願う。

**【本城会長】**

私は出された四つの案を見て全体をまとめてみた。方向性としては、高田区が有する豊かな自然、歴史、文化を生かして、人と人が触れあえる安心感、安心安全な暮らしの中で、持続可能なまちづくりを目指す。

構成要素としては、

一つ目は、400年余りある歴史ある有形、無形の資源、例えば、自然、雁木、寺院などを生かした100年先を見据えた活動を推進する。

二つ目は、人々の交流を進化させて文化活動などを推進する。

三つ目は、医療や福祉施設を整備し、あるいは、子育て、高齢者の生活環境の充実を推進する。抽象的ではあるが、各グループの意見をそのように集約できるのではないか。

四つ目は、教育施設の充実、社会人の再教育、或いは、次世代を担う人材の育成、デジタル教育を推進する。こういったテーマが出されていたので、教育関係でまとまるのではないか。

五つ目は、自然災害、地震、風水害、雪などに対応した防災活動を推進する。

六つ目は、除排雪など克雪対策、高田区の大きな課題である雪とともに生きるまちづくりを推進する。

このようなテーマで、六つにまとめられるのではないか。

**【澁市副会長】**

会長の案でよい。

**【本城会長】**

皆さんが出された各班の案を総合的にまとめるとこのようになる。皆さんの意見が落ちているところは全くないと思うが、女性という言葉が入っていないのでそこがどうかという指摘があるかもしれない。

また、3班から少数意見案のように、高田区の何をどうするか具体的に示すという指摘は最もである。しかし、これをベースにしながら具体的に何をやろうかということは、次の段階の宿題として行政にぶつけられるのではないか。協議会に今求められているのは方向性だけであり、市は私たちの意見を参考にするという程度である。会

長として不満に思うのは、市の方向性や総合計画などとの関係が全く示されない中で、方向性をまとめなければならないことである。総括的に方向性をまとめて高田区の見解として市にぶつければよいのではないか。

**【澁市副会長】**

会長がまとめられた案をベースにしてまとめたらよいと思う。

**【本城会長】**

では、方向性と構成要素の関連性について事務局の見解を伺いたい。

**【大島所長】**

先ほど澁市副会長が言われた、方向性と構成要素の関係について、手元に資料がないので当初お願いした際にどこまで明確に書いてあったか正確には答えられないが、考え方としては、方向性を実現していくために必要な取組やこういうことをやっていくというものが構成要素かと思っている。澁市副会長が言われたような関係性で高田区の地域活性化の方向性を考えていただければよい。

**【本城会長】**

全体をとおして意見を求める。

**【富田委員】**

どのように地域活性化の方向性を活用するかについて、今後もっと住民自治が叫ばれるのではないかと思う。住民主体の活性化というか、そのためにもこの文言というのは一般市民にもわかりやすいものであるべきである。「こんなことをやればよいのだな。では、地域独自の予算事業の活用に向けてこういうことを提案しよう」と、住民にもそのように使っていただきたい。そのために、57の町内会にも地域活性化の方向性を報告するべきである。これを基に独自予算の活用を検討いただいたらよいのではないか。

**【本城会長】**

他に意見を求めるがなし。

それでは、正副会長と事務局で一本化した総合的な案を作り、次回までにお配りしたい。

以上で次第3議題（1）地域活性化の方向性についてを終了する。

－ 次第3 議題（2）令和5年度地域協議会の活動計画について －

【本城会長】

次第3 議題（2）令和5年度地域協議会の活動計画についてに入る。

澁市副会長より説明を求める。

【澁市副会長】

- ・資料No.2により説明

【本城会長】

- ・事務局の説明について、質問のある委員の発言を求めるがなし。

以上で次第3 議題（2）令和5年度地域協議会の活動計画についてを終了する。

－ 次第4 事務連絡 －

【本城会長】

次第4 事務連絡 に入る。

事務局より説明を求める。

【滝澤副所長】

- ・今後の地域協議会等の日程連絡

第8回地域協議会：11月20日（月）18：30から 福祉交流プラザ

第9回地域協議会：12月18日（月）18：30から 福祉交流プラザ

- ・配布資料

高田区地域協議会だより（10月25日号）

北諏訪区地域協議会の地域活性化の方向性

令和4年度地域活動支援事業事例集について（ご案内）

男女共同参画推進センターチラシ 3種

ウィズじょうえつからのおたより

上越市における良好な景観形成のための屋外広告物のガイドライン

【本城会長】

- ・ただ今の説明について質問を求めるがなし。

- ・全体を通して質問等を求めるがなし。
- ・会議の閉会を宣言

## 9 問合せ先

総合政策部 地域政策課 南部まちづくりセンター

TEL: 0 2 5-5 2 2-8 8 3 1 (直通)

E-mail: nanbu-machi@city. joetsu. lg. jp

## 10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。